

衆甲第五四號

案起
昭和三年三月三日

裁可・
決定 年月日
施行

年三月三日

内閣總理大臣



内閣書記官長



内閣書記官長



衆議院議員逆瀬川仁次郎外二名提出

朝鮮總督府機關新聞東京二関スル質問二

對スル別紙本大臣答辯書

右衆議院議長へ回付相成可然哉

回付案

例文

内

閣

衆議院議員^並瀬川仁次郎君外二名提出朝鮮總督府機關新
聞京城日報ノ改元詔書偽造公表ニ關スル質問ニ對スル答
辨書

朝鮮總督府言論機關ニ對スル取扱ハ公平ヲ旨トシ新聞社ニ依リ
テ彙モ取扱上ノ差別ヲ設ケス

總督府ハ一新聞社ノ記事ニ付キ何等^責任ヲ負フヘキモノニ非ス

昭和改元ニ際シテ京城日報ハ質問ノ如キ記事ヲ掲載セルコトハ
事實アリ之ニ對シテハ行政處分トシテハ新聞ノ發賣頒布ヲ禁止
シ其ノ差押ヲ命シ司法處分トシテハ夫々責任者ヲ刑事訴追ニ付
シタリ

京城日報社ニ對シテハ嚴重ニ將來ヲ戒告シ置キタリ

中野議員ノ質問ニ對シテハ湯淺政府委員ヨリ詳細ノ答辯ヲ爲シ
アリ言ヲ左右ニ托シテ責任ヲ回避セル跡アリト認ム
右及答辯候也

昭和二年三月三十一日

内閣總理大臣 若槻 禮次郎

無出既滿

是迄淑川仁徳ノ君外ニ名提者 却テ其ノ名ヲ提スルハ其ノ意ヲ示ス

京城日報改元詔書偽造公表ニ關スル

質問答辯書

ニ對スル

一 朝鮮總督府ノ言論機關ニ對スル取扱ハ公平

新聞社ニ係リテモモ

ヲ旨トシ其ノ間取扱ハ差別ヲ設ケス

總督府ハ一新聞社ノ記事ニ就キ責任ヲ負

付何等

非ス

フヘキモノニアラズトモ思料ス

一 昭和改元ニ際シテ京城日報ハ質問ノ如キ記事

ヲ掲載セルコトハ事實ナリ之ニ對シテハ行政
處分トシテハ新聞ノ發賣頒布ヲ禁止シ其
ノ差押ヲ命シ司法處分トシテハ夫々責任者
ヲ刑事訴追ニ附シ第一審ニ於テハ有罪ノ判
決アリ之ニ對シ被告ハヨリ控訴ヲナシ目下第
ニ審ニ繫屬中ナリ

一 京城日報社ニ對シテハ嚴重ニ將來ヲ戒告シ置

(小張)

キタリ

議員

一 中野代議士ノ質問ニ對シテハ湯淺政務總長

府委員

ヨリ委曲ヲ盡シテ詳細ノ答辯ヲ為シアリ

言ヲ左右ニ托シテ責任ヲ回避セル跡ナント認

ム

右及答辯終也

4月

内閣府

明治三十四年

朝鮮總督府

(小張納)

松生
ミヨミナ

供覽

15

朝鮮總督府

逆瀬川仁次郎外二名提出朝鮮總督府機關新聞京城日報、改元詔書偽造公表ニ關スル質問主意書

右議院法第四十九條ニ依リ及轉送候也

昭和二年三月二十二日



衆議院議長 粕谷義



内閣總理大臣 若槻禮次郎殿

衆議院

衆議院書記官長 中村藤吉



朝鮮總督府機關新聞京城日報改元詔書偽造
公表ニ関スル質問主意書

右成規ニ據リ提出候也

昭和二年三月二十五日

提出者

近藤川仁次郎
森次郎

賛成者

清水市太郎
外田十太夫

上原好雄	小島善作	志村清右衛門	丹下茂十郎
加藤録三郎	浦野謙朗	三輪市太郎	熊谷五右衛門
池田泰親	筒井民次郎	神村吉郎	星 康平
岩切重雄	本多真次郎	相田忠一	藏園三四郎
井出繁三郎	池田亀治	宮島幹之助	東郷 實
兼田秀雄	原田藤次郎	野村治三郎	長峰興一
栗林五郎	奥野小四郎	高島順作	陣 軍吉
堀 喜幸	中村四郎兵衛	宮崎友太郎	佐藤重遠
沼田嘉一郎	森田政義	植陽 平	中井友信
井坂達光	麓 純義	八木逸郎	大園采三郎
前田房之助	清水長翁	平田民之助	谷原 公
志波安一郎	牧山耕藏	金光席夫	

一、京城日報ハ伊藤統監カ創立シタルモノニ
 シテ爾来歴代ノ總督ハ機密費ヨリ其ノ經
 営費ヲ支給シ形式ハ合資會社ナルモ社長以
 下重ナル社員ハ總督之ヲ囑托任命シツ、
 アルハ世間周知ノ事實ナリ而シテ朝鮮ニ於
 ル新聞紙取締ノ実情ヲ見レハ一般ニ峻烈苛
 酷ヲ極メ少シク總督府ノ批政ヲ指摘シ当否
 官憲ノ失態ヲ糾彈スレハ直ニ發賣禁止又ハ
 發行停止ヲ行ヒ当該者ヲ司法處ニ移
 スヲ例トシ特ニ朝鮮人ノ經營スル新聞ニ對
 シ峻烈ヲ極ム然ルニ京城日報ニ對シテハ常
 ニ寛容態度ヲ示シ其ノ非違ヲ看過ス
 ルノ傾向アリ其ノ取締ニ於テ厚薄不同ノ

取扱ヲナスノ所以ノモハ特ニ京城日報ヲ機
紙タルニ職由シ其ノ責任ハ凡テ總督ニ於テ負
荷スヘシトナスモノカ總督ハ朝鮮統治上
京城日報ヲ庇護スル必要アリトナスカ既ニ之
力庇護ニ努メ事實ニ於テ總督府ノ經營ニ
屬スル以上京城日報ノ記事ニ對シ總督府ハ
然其ノ責任ヲ負フヘキモノニアラスヤ
京城日報ハ昭和元年十月二十五日付夕刊ニ於
テ改元記書公布サレ昭和元年ト改ムト題シ
左ノ文字ヲ公表セリ

朕菲德ヲ以テ大統ヲ承ケ祖宗ノ靈ニ詔
ケテ萬機政ヲ行フ茲ニ先帝ノ定制ニ
遵ヒ大正十五年十二月二十五日以後ヲ改テ

昭和元年トス 主者施行セヨ
御名御璽

大正十五年十二月二十五日

内閣總理大臣 若槻禮次郎
各大臣副署

右ノ文字ハ明治四十五年七月三十日大正改元
ノ詔書ヲ參考トシ全然偽造シタルモノニシテ
即チ昭和元年ノ詔書ヲ稱スレハ

朕皇祖祖宗ノ威靈ニ賴リ大統ヲ承
ケ萬機ヲ總フ茲ニ定制ニ遵ヒ元號
ヲ建テ大正十五年十二月二十五日以後ヲ改
メテ昭和元年ト為ス

御名御璽

大正十五年十二月二十五日

各在副署

トアリ京城日報所載ノ詔書力偽造ナル事ハ
明確ニシテ其ノ大膽ニシテ不逞ヲ極ナリ
行為ニ驚カサルヲ得ス而モ「朕菲德ニシテ
云々」ノ文字ニ至リテハ上御一人ニ對シ奉リ
菲德ヲ強ヒ奉ル不忠不敬ノ極其ノ罪
萬死ニ値スルモノト云ハサルハカラス
府ハ之ニ對シ行政處分トシテ形式的ニ
責止ラ行ヒ當該記者ヲ司法處分ニ
移シテト雖モ斯ノ如キハ尋常一般ノ處
置ナルニ過キス
京城日報ニ對シ此ノ建國以來未曾有ノ罪

科ニ對シ當然其ノ責任ヲ負フヘキモノト
思考ス尋常一般ノ制裁ヲ新聞社
ノ編輯者ニ加フルノミニテ然レ所ヲ
知ラサルニ至ツテハ上皇室ニ對シ奉リ恐
懼ノ極ニアラスヤ
皇ノ敬虔ニ於テ欽クン所ナリ且朝野統
治上新附同胞ニ對シ何等惡影響ヲ及
ボスモノニアラスト信スルカ

一
齋藤總督ハ詔書偽造公表ニ當リテ直接責
任者ニシテ自己囑任ノニ係ル京城日報社長
副島道正ニ對シ如何ナル措置ヲ執ラントス
力既ニ社長ヲ解任セリトヤハ其ノ時期ヲ明
示スヘシ

一、
湯沢政務總監ハ過日本院特別委員會ニ
於テ議員中野實吉君ヨリ答レシムル京城日
報記者傳送事件ニ關聯せん左記質問
ニ對シ言フ左右ニ抵レテ其ノ責任ヲ回避ス
ヘキ答辯ヲナシ知汝君ハサナキトニ民心
揺セトスル朝鮮統治ノ重任ニ對シ自ラ顧
ミテ恐懼スル所ナキヤ
中野實吉君ノ答
京城日報ハ總監府ノ施政方針ヲ助ケテ
言滿機周ト問タキマス然レニ新帝御
祚ノ初メニ當リ新帝ヲ養セラレタ詔ト異フ
タ文句ノ詔書カ是レ新帝ノ詔書ナリトシテ
京城日報ニ掲ケラレマシタ其ノ事實ヲ湯
沢總監ハ御決メナリマセカ如何
又、

曰我々カ今日生キテ居ンモノハ偏ニ日本帝國
ノ盛ニナシテ事ヲ欲スルヨリ外ハナシ然レニ
湯沢總監ハ曾テ山本内閣ノ時代ニ禁裡守
護ノ大官タリシ所ノ監視總監ノ任ナリ虎ノ
門外ニ於テ有史以來見ヤン所ノ大逆者ヲ出シ
今又朝鮮新附ノ民カ注意シテ居ン京城日
報ニ於テ新帝御祚ノ初ニ於テ偽造詔書
ヲ發表シテ之尚且此ヲ嚴重ニ處分スル事カ
出来ヌト云フ事ハ洵ニ私ハ残念ニ思フ吾々ハ
此帝國ヲ盛ニスル事ヨリ外ニ何等目的カナイ
勤王ト云ハハ長州長州ト云ハハ直ニ勤王ト
云フ事ヲ吾々ハ想像スル然レニ長州出身ノ
湯沢信平氏カ總監ノ印授ヲ帶ヒテ其レ

テ新附ノ統治ニアタリ又詔書ヲ偽造スル
 モノヲ自カノ政治ヲ擁護スル其ノ下カラ出シ
 タト云フ事ハ洵ニ私ハ残念ニ思ヒマス
 以上諸項ニ對シ殖民地統治ノ主務大臣タシ若槻
 内閣総理大臣ノ真摯ナリ答辯ヲ要求ス事体
 頗ル重要ニシテヨリ常ニ一様ナル形式的新解ヲ以
 テ満足スルモノニ非ス
 右及質問候也

奉
 奏

二十五日

若槻禮次郎



田茂殿

仁次郎君外ニ名
 提出
 朝

詔書偽造公表ニ
 関スル
 質問ニ

上進候

内閣

三日月
 電法三ノ血中
 秘事海軍
 皆同ノ百内
 以テ若槻氏
 可

テ新附ノ統治ニアタリ又詔書ヲ偽造スル
 モノヲ自カノ政治ヲ擁護スル其ノ下カラ出シ
 タト云フ事ハ洵ニ私ハ残念ニ思ヒマス
 以上諸項ニ對シ殖民地統治ノ主務大臣タシ若槻
 内閣總理大臣ノ真摯ナル答辯ヲ要求ス事体
 頗ル重要ニシテヨリ常ニ様ナル形式的解解ヲ以
 テ満足スルモノニ非ス
 右及質問候也

奉
 答

昭和二年三月二十五日

内閣總理大臣若槻禮次郎



衆議院假議長 林田茂殿

衆議院議員 辻瀬川仁次郎君外二名 提出

鮮總督府機關新聞京城日報ノ改元詔書偽造公表ニ
 對シ別紙答辯書差進候
 關スル質問ニ

内閣

衆議院議員^逆瀬川仁次郎君外二名提出朝鮮總督府機關新
聞京城日報ノ改元詔書偽造公表ニ關スル質問ニ對スル答
辨書

一、朝鮮總督府言論機關ニ對スル取扱ハ公平ヲ旨トシ新聞社ニ依リ
テ豪モ取扱上ノ差別ヲ設ケス

總督府ハ一新聞社ノ記事ニ付キ何等^責任ヲ負フヘキモノニ非ス
一、昭和改元ニ際シテ京城日報ハ質問ノ如キ記事ヲ掲載セルコトハ
事實ナリ之ニ對シテハ行政處分トシテハ新聞ノ發賣頒布ヲ禁止
シ其ノ差押ヲ命シ司法處分トシテハ夫々責任者ヲ刑事訴追ニ付
シタリ

一、京城日報社ニ對シテハ嚴重ニ將來ヲ戒告シ置キタリ

中野議員ノ質問ニ對シテハ湯淺政府委員ヨリ詳細ノ答辯ヲ爲シ
アリ言ヲ左右ニ托シテ責任ヲ回避セル跡ナシト認ム
右及答辯候也

昭和二年三月二十五日

内閣總理大臣 若槻 禮次郎



衆甲 第五五號

起案 昭和二年三月二十五日

裁可 年月日 決定 昭和二年三月二十五日

施行 昭和二年三月二十五日

内閣總理大臣了

内閣書記官 氏

内閣書記官 氏



衆議院議員清瀨一郎外一名提出
官業共済組合組織並資産ニ関スル質問ニ
對スル別紙大藏大臣答辯書
右衆議院議長へ回付相成可然哉
回付案 例文

内閣